



鳥のふしぎ①

くちばし

監修・平野敏明
企画・小堀脩男



ながくて
そっている



からだに たいして
おおきい



ながくて
ひらたい

ふとくて
がんじょう

いろいろな
すがたを
しているのは
なぜ？



ふとくて
おおきい



さきが
かぎがた



とがって
いる



とつても
ながい



くちばしのかたちを



ふとくて じょうぶな くちばしは
なんの とり？

くらべてみよう (？)



ほそくて さきが とがった くちばしは
なんの とり？

ふとい くちばしをもつ とりは シメです



くちばしは
おおきく
ふとく とても
がんじょう

シメは がんじょうな くちばしで
かたい 木のみを わって たべます

ずんぐりとした からだつきの シメは、ふとく がんじょうな
くちばしで カエデや エノキなどの かたい 木のみを わって
たべます。くちばしの つけねあたりに 木のみを はさみ、
ちからを かけて からを わります。ころがしながら
からを むぎ、じょうずに なかみだけを たべます。


ほそい くちばしをもつ とりは ムシクイの なかまです



さきが ほそくて
まるで
ピンセットの
ような くちばし

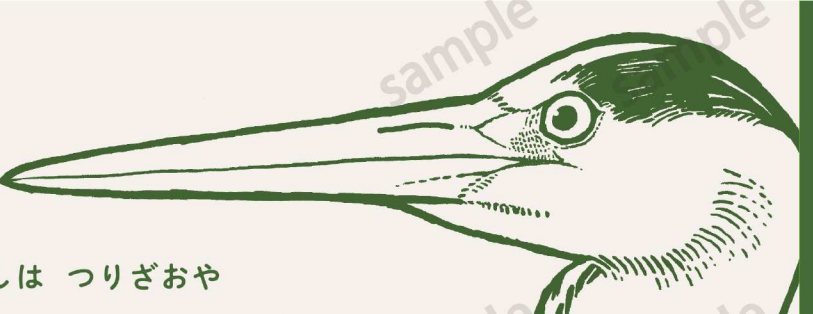
ムシクイの なかまは
くちばしの さきで 虫をつまみとります

ムシクイという なまえの つく とりは、ちいさな からだで
森や 林の 木の あいだを みがるに とびまわり、えだや
はっぱに ついている 虫を さがしだします。そして
ほそながく とがった くちばしを、まるで ピンセットのよう
につかって、すばやく 虫をつまみとって たべます。





とりの くちばしは
いろんな かたちを
しています

つばさがあるかわりに
てをもたないとりは、
くちばしをつかって
さまざまなことをします。
とくにたいせつなのは
たべものをとることです。



くちばしは つりざおや
虫とりあみのように、たべものを
とる どうぐの やくめを
はたします。



うみや^{やま}、^た田んぼなど
いろいろな かんきょうで
とりは くらしています。
すむ ばしょが ちがうと
たべものも ちがいます。
それぞれの とりが、
たべるものを とるために
ちょうどいい おおきさや
かたちの くちばしを
もっているのです。

さかなを たべる
とりの くちばし



とがった
くちばしで
ひとつき!

つきさす
くちばし

アオサギは とがった
くちばしを モリのように
さかなに つきさします

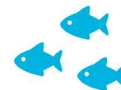
田んぼや 川で ぐらす アオサギ。たべもの を とる ときは、
くびを ちぢめて 水めんすいに くちばしを むけ、じっと えものを
まちぶせて つかまえます。ちいさな さかなや カエルは
くちばしで はさんで とりますが、おおきな えものは
とがった くちばしの さきを つきさして とらえます。

水の なかでも
しっかり
つかめる!



はさむ
くちばし

カワウは ぎざぎざのある
かぎがたの くちばしで
さかなを とらえます



カワウは 川や みずうみに ふかく もぐって さかなを
とります。くちばしの さきは かぎがたに まがり、
くちばしの ふちは ぎざぎざみずしているの、水みずの なかで
すべりやすい さかなを しっかりと つかむことが できます。
コイなどの おおきな さかなを とるのも とくいです。